



共生社会研究会 「えんがわ」

～みんながつながるプラットフォーム～

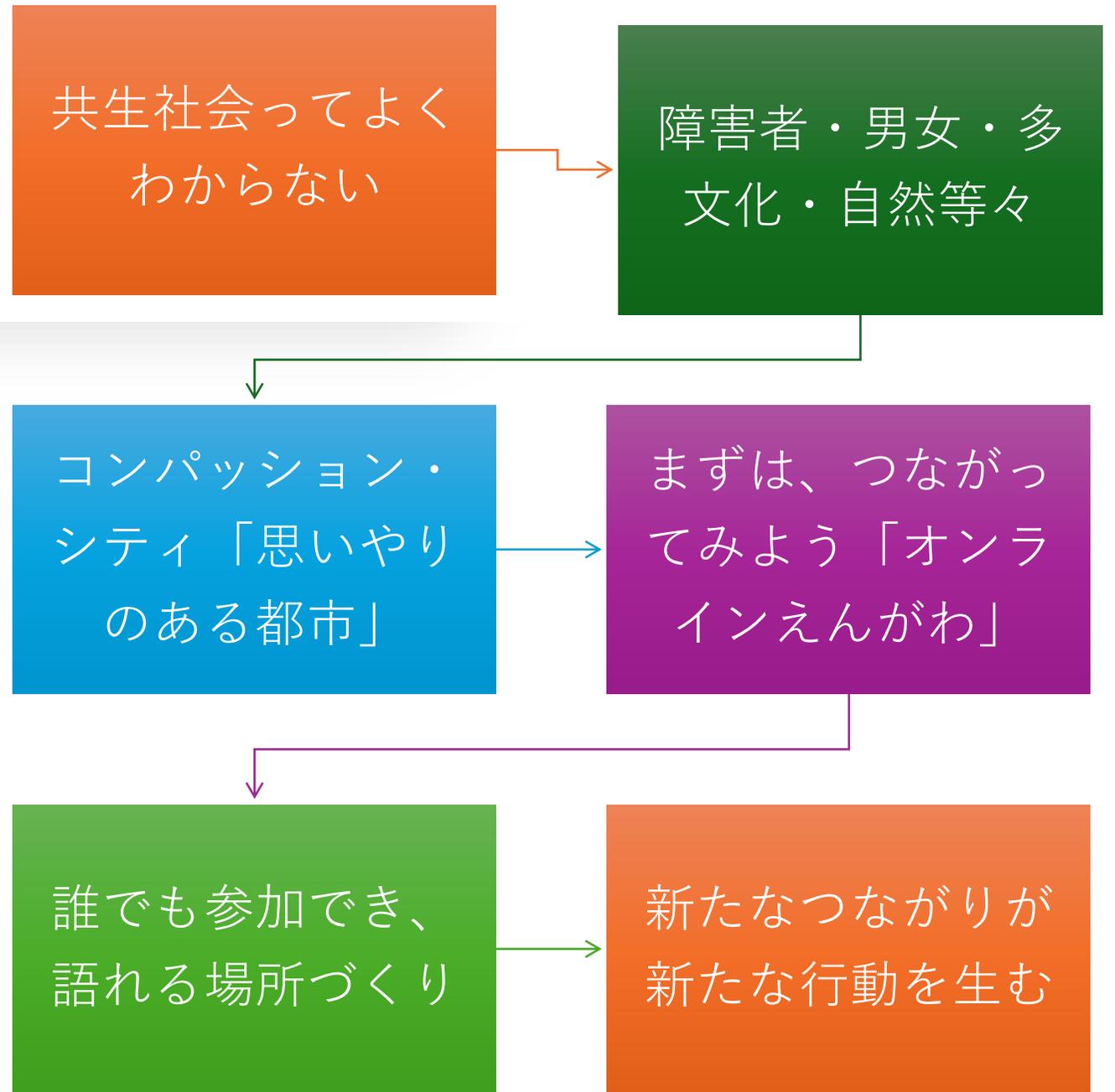
はりま総合福祉評価センター 河原正明

共生社会研究会 「えんがわ」と は・・・

- 『当事者(高齢者・障害者・患者)とその家族が今よりも“ちょっと”暮らしやすい社会(共生社会)の実現を目指す』ことを目的として活動している研究会です。



「えんがわ」のはじまり



こんな集まり やっています

- 奇数月の第4土曜日
- 18時~20時
- 姫路福祉保育専門学校
- 参加費 500円 (軽食・飲み物付き)
 - 誰でも参加できる(専門職・当事者・家族・企業など)
 - 縁側「えんがわ」に集まり、気軽に相談や意見交換ができる
 - 人の意見を排除せず耳を傾け一緒に考える
 - 新たな気づきや明日へのヒントを得る



新たな出会いから生まれたもの

よう知らんけど…

認知症の方のバス
旅行企画

色んなイベントへ
の参画・お手伝い

障害施設へのリハ
ビリ職の派遣

新たな趣味を見つ
けた

困りごとの新たな
相談先

日ホス・全国
フォーラムの企画

に繋がったらしい



さいごに . . .

- 難しいことじゃなく、色んな人がつながって、今よりも“ちょっと”暮らしやすい社会に . . .
- 今日の孤独・孤立対策のプラットフォームが姫路がコンパッションシティになっていくきっかけになったらいいなあ

コンパッションシティとは

コンパッションシティ (Compassionate City) は、WHOの提唱する「健康都市」を発展させた概念で、病気や死、喪失といった人生の困難に対して、地域住民が互いに共感し、助け合う「慈悲の地域づくり」を目指しています。病気や死、喪失を受け止め、支え合うコミュニティを構築することが目的とされています。

